

## 介護職員初任者研修に係る研修事業者・研修事業情報

平成28年3月17日 作成

情報の種類	内容
研修機関情報	<p>法人情報</p> <p>☆</p> <p>法人格・法人名称・住所等 株式会社ミュウシード 兵庫県尼崎市東七松町1-8-8</p> <p>代表取締役 河合 徳治 研修事業担当取締役 専務取締役 大島 慎司</p> <p>介護保険事業を実施している場合・事業概要 ・夢み寮(認知症高齢者用寮の運営) ・訪問介護事業</p>
	<p>研修機関情報</p> <p>☆</p> <p>事業所名称・住所等 株式会社ミュウシード(スクール名:夢みケアカレッジ) 兵庫県尼崎市東七松町1-8-8</p> <p>理念 ひとり暮らしでは生活が困難となった方や、認知症があり、社会に馴染めなくなった方が訪問介護を含めたその他サービスを利用しながら自分らしい生活を楽しんで頂きたいという思いから認知症高齢者向けの寮を展開。 認知症ケアを通して、認知症介護の知識を有した介護職員を育てる。</p> <p>開講の目的 高齢者、特に認知症高齢者に対応した適切な介護を提供するため、必要な知識・技術を有する介護員の養成を図ることとする。</p> <p>学則 別紙「学則」参照</p> <p>研修施設、設備 夢みケアカレッジ 兵庫県尼崎市七松町3-3-8 尼崎建具協同組合会館4F</p> <p>※各教室に介護用ベッド、車椅子、ポータブルトイレ、浴槽、口腔ケア用品等 介護用品を設置</p> <p>沿革 2011年6月 夢み寮 けまを開設 2011年10月 夢み寮 深江北を開設 2014年8月 夢み寮 東七松を開設</p>
研修事業情報	<p>研修の概要</p> <p>対象 研修のスケジュール(期間、日程、時間数) 定員 研修受講までの流れ(募集、申し込み) 費用 上記項目については、別紙「学則」参照</p> <p>留意事項、特徴、受講者へのメッセージ等</p> <p>認知症ケア専門の寮が運営する学校である特徴を生かし、基本介護技術を身に付けることはもちろんですが、認知症高齢者に向けた介護ができる人を育成していきます。また、研修終了後に職場体験・見学実習を手配しますので、多くの方が介護現場で活躍し頂きたいと考えております。</p>



# 学 則

- 1 開講の目的  
高齢者、特に認知症高齢者に対応した適切な介護を提供するため、必要な知識・技術を有する介護員の養成を図ることとする。
- 2 研修事業の実施主体  
株式会社ミュウシード(スクール名:夢みケアカレッジ)  
(本 社)兵庫県尼崎市東七松町1-8-8  
TEL:06-6415-6888 FAX:06-6415-6889
- 3 研修事業の名称及び課程  
(研修事業名) 夢みケアカレッジ【介護員養成研修】認知症介護ヘルパー初任者研修(通学)  
(研修の課程) 介護員養成研修(介護職員初任者研修)
- 4 研修事業の実施期間  
平成28年 9月13日 ～ 平成28年10月27日
- 5 研修事業の実施場所  
夢みケアカレッジ 兵庫県尼崎市七松町3-3-8 尼崎建具協同組合会館4F

## 6 研修カリキュラム

科(科目)名	内容	実施計画	科目番号
(1)職務の理解 (6時間)	①多様なサービスの理解	介護の社会化と尊厳の維持／多様なサービスの概要／介護の資格とキャリアシステム	(1)-①
	②介護職の仕事内容や働く現場の理解	介護職の仕事／居宅・施設の多様な現場／サービス利用の手続き	(1)-②
(2)介護における尊厳の保持・自立支援 (9時間)	①人間と尊厳を支える介護	人間の尊厳の保持／人権擁護の基本視点／利用者の尊厳の保持	(2)-①
	②自立に向けた介護	介護の基本視点／介護予防	(2)-②
(3)介護の基本 (6時間)	①介護職の役割、専門性と他職種との連携	介護環境の特徴の理解／専門職としての介護の視点と他職種連携	(3)-①
	②介護職の職業倫理	利用者、家族との関係	(3)-②
	③介護における安全の確保とリスクマネジメント	サービス提供と安全管理体制／リスクマネジメント	(3)-③
	④介護職の安全	感染対策のための基本的知識／介護従事者の健康管理	(3)-④
(4)介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (9時間)	①介護保険制度	介護保険制度の創設の背景及び目的、動向／介護保険制度の仕組みの基本的理解／制度を支える組織・団体の機能と役割、財源	(4)-①
	②医療との連携とリハビリテーション	医行為と非医行為／医療・看護職とのチームケア／リハビリテーション職種との連携	(4)-②
	③障害者総合支援制度およびその他制度	障害者福祉制度の理念／障害者自立支援制度の仕組みの基礎的理解／個人の権利を守る制度の概念	(4)-③
(5)介護におけるコミュニケーション技術 (6時間)	①介護におけるコミュニケーション	介護におけるコミュニケーションの技法／利用者・家族とのコミュニケーションの実際／利用者の状況・状態に応じたコミュニケーション技術の実際	(5)-①

(6時間)	②介護におけるチームのコミュニケーション	チームアプローチ／観察、記録、情報伝達／コミュニケーションをうながす環境	(5)-②
(6)老化の理解 (6時間)	①老化に伴うところとからだの変化と日常	老年期の発達と心の変化／老化に伴うからだの変化	(6)-①
	②高齢者と健康	高齢者に多い病気の基礎知識／高齢者に多い病気とその日常生活の留意点	(6)-②
(7)認知症の理解 (6時間)	①認知症を取り巻く状況	認知症介護の基本原則／最新の認知症ケア	(7)-①
	②医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	認知症の基礎知識／認知症の原因疾患／中核症状と行動・心理症状	(7)-②
	③認知症に伴うところとからだの変化と日常生活	認知症に伴うところとからだの変化／認知症の人の対応	(7)-③
	④家族への支援	認知症家族介護者の理解／認知症をもつ人の声、そして家族の声	(7)-④
(8)障害の理解 (3時間)	①障害の基礎的理解	障害の概念とICF／障害者福祉の基本理念	(8)-①
	②障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識	身体障害／知的障害、精神障害／発達障害、高次脳機能障害、難病(特定疾患)	(8)-②
	③家族の心理、かかわり支援の理解	家族への支援	(8)-③
(9)ところとからだのしくみと生活支援技術 (75時間)	<b>【ア 基本知識の学習(10～13時間)】</b>		
	①介護の基本的な考え方	理論と法的根拠に基づく介護、介護保険制度下の介護サービス	(9)-①
	②介護に関するところのしくみの基礎的理解	高齢者の心理／自己実現と生きがいづくり	(9)-②
	③介護に関するからだのしくみの基礎的理解	人体各部の名称／骨格・関節・筋の働き／中枢神経系・末梢神経／バイタルチェック／運動動作に関する基礎知識／身体の動きの基本の復習／ボディメカニクスの理解／ボディメカニクスの活用	(9)-③
	<b>【イ 生活支援技術の講義・演習(50～55時間)】</b>		
	④生活と家事	家事支援の必要性と目的、信頼関係の構築と秘密保持、利用者に合わせた生活／家事支援の介護技術	(9)-④
	⑤快適な居住環境整備と介護	住環境整備／福祉用具の活用	(9)-⑤
	⑥整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	整容に関する基礎知識、衣類着脱の介護／日常着の着替え／和式寝巻の交換	(9)-⑥
	⑦移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	体位・姿勢の介護／褥瘡の予防／体位・姿勢の介護の実際／移乗の介護／移動の介護(車椅子)／移動の介護(歩行)	(9)-⑦
	⑧食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	食事に係る基礎知識／食事の介助／口腔ケアの支援技術／健口体操	(9)-⑧
⑨入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	入浴・清潔保持に関する基礎知識／蒸しタオルでの清拭／洗髪の介護	(9)-⑨	
⑩排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	排泄に関する基礎知識／排泄の介護	(9)-⑩	

	⑪睡眠に関連したところ とからだのしくみと 自立に向けた介護	睡眠の意味と仕組み、睡眠の状態と睡眠障害の原因把握、安眠への支援／寝具の整え方の持つ意味、寝具の整え方の介護／ベッドの機能と取扱、シーツの扱い方／オープンベッド／臥床上のシーツ交換	(9)-⑪
	⑫死にゆく人に関連した ところとからだのしくみ と自立に向けた介護	終末期ケアに関する基礎知識／終末期ケア／家族へのケア	(9)-⑫
	【ウ 生活支援技術(10～12時間)】		
	⑬介護過程の基礎的理解	介護過程の目的と意義／介護過程の展開／介護過程とチームアプローチ／事例を用いた介護過程の展開	(9)-⑬
	⑭総合生活支援技術演習	要支援者への支援／要介護者・家族介護者への支援	(9)-⑭
(10)振り返り	①振り返り	学習到達度チェックシートによる振り返り	(10)-①
(4時間)	②就業への備えと研修 終了後における 継続的な研修	質の向上と人材育成	(10)-②

## 7 講師氏名

和久井 あかね(看護師)  
橋口 良子(介護福祉士)

## 8 受講資格、募集人員、及び募集方法

(受講資格)

- ・認知症介護技術・知識習得を希望する者
- ・介護福祉業界への就職を強く希望する者

(募集人員)

20名

(募集方法)

- ・弊社ホームページにおける研修事業の周知
- ・弊社による紙媒体での告知、説明会
- ・新聞広告、新聞折り込みチラシ等による研修事業の周知

## 9 受講申込手続き及び受講者の決定

- ①講座案内書に同封の受講申込書に記入の上、FAX又は郵送するか、当社ホームページ申込入力フォームより入校手続きを行う。
- ②申込内容をもとに、受講受入可能者に対して「テキスト」「受講料振込用紙」を送付。受講料振込案内を書面にて通知する。(教材到着後8日以内に教材返却があった場合は申込解除とし、クーリングオフができる。)  
また、申込希望者が定員以上に達した場合は、受講条件を満たす申込者の内、先着順にて受講者を決定する。
- ③受講料振込確認をもって受講手続き完了とする。

## 10 研修修了の認定方法

次にあげる全ての項目を満たした者に対し、修了証明書を交付するものとする。

- ①130時間の授業全てを出席・履修した者  
(※欠席または評価基準に満たない場合は補講を実施)
- ②「ところとからだのしくみと生活支援技術」科目の習得状況評価においてC評価(70点/100点)以上を取得した者  
(※評価基準に満たない場合は補講後再評価を実施)
- ③全科目を履修した後の修了評価(筆記試験)において、C評価(70点/100点)以上を取得した者  
(※評価基準に満たない場合は補講後再評価を実施)

## 11 研修科目の免除

研修科目の免除は認めないものとする。

## 担当講師一覧表

No.	講師氏名	科目番号	資格(取得年月日) 略歴(経験年数) 現在の職業(経験年数)	修了評価 担当の有無
1	和久井 あかね	(1)-①② (2)-①② (3)-①～④ (4)-①～③ (5)-①② (6)-①② (7)-①～④ (8)-①～③ (9)-①～⑭ (10)-①②	看護師(昭和53年5月1日) 介護支援専門員(平成12年2月17日) 昭和53年4月～平成元年7月(11年4ヶ月)城北市民病院 平成元年9月～平成5年3月(3年7ヶ月)浦添総合病院 平成5年5月～平成9年3月(3年11ヶ月)津久井産業㈱(※現:㈱ツクイ) 平成9年6月～平成13年3月(3年10ヶ月)大阪市環境保健協会 平成11年4月～平成13年3月(2年)㈱ツクイ 平成16年4月～平成22年6月(6年3ヶ月)大阪市環境保健協会 ㈱日本教育クリエイト・大阪医療秘書福祉専門学校(11年)	有
2	橋口 良子	(1)-①② (2)-①② (3)-①～④ (4)-①～③ (5)-①② (6)-①② (7)-①～④ (8)-①～③ (9)-①～⑭ (10)-①②	介護福祉士(平成15年4月11日) 平成10年10月～平成13年10月(3年1ヶ月)介護老人保健施設幸成園 平成13年1月～平成14年2月(1年2ヶ月)株式会社ケア21 平成15年4月～平成18年8月(3年5ヶ月)特別養護老人ホームさくら 平成18年11月～平成21年9月(2年11ヶ月)介護付有料老人ホームゆとりえ 平成21年10月～平成22年12月(1年3ヶ月)グループホームなごみ 平成22年12月～現在に至る(5年3ヶ月)株式会社ミュウシード 株式会社ミュウシード(5年3ヶ月)	有